

Ⅲ. 自己改革工程表

《重要戦略1》 農業振興部門

1. 所得増大に向けた販売力強化

(1) 農産物のブランドイメージの向上

- ①地産地消イベントによる効果的な消費宣伝の実施
- ②FMひたち、広報誌やホームページ等を活用した情報発信

(2) 直売所を通じた販売力強化

- ①消費者ニーズに沿った販売力強化のための店舗づくり
- ②農産物出荷者の拡大、JA間連携による仕入れ強化、品揃えの充実
- ③消費者交流イベントの企画・見直し、広報誌等を活用した情報発信

2. 所得増大に向けた生産力強化

(1) 担い手農業者への営農指導の強化

- ①営農指導講座による生産力強化

3. 所得増大に向けた生産力強化とコスト低減

(1) 担い手農業者の育成と生産力強化支援

- ①多賀協同サービスによる農作業サポートの充実
- ②農産物出荷者の所得向上

農業分野		農業者の所得増大			
重要戦略					
1. 所得増大に向けた販売力強化					
取り組み施策		(1) 農産物のブランドイメージの向上			
具体的取り組み事項 (自己改革工程表)	目標値	第72年度	第73年度	第74年度	
①地産地消イベントによる効果的な消費宣伝の実施	○よかつべ祭り参加 ○日立市産業祭参加 ○交流センター祭り参加	1) 各種イベントでの出店内容、宣伝方法の検討	1) 前年度実績の効果検証と見直し・改善	1) 前年度実績の効果検証と見直し・改善	
②FMひたち、広報誌やホームページ等を活用した情報発信	○FMひたち等でのPRの実施 ○広報誌によるPRのための校正の検討 ○ホームページの見直し、更新頻度のアップ：年4回	1) FMひたちのPR内容の検討 2) 各部毎の広報委員設置 3) ホームページの見直し検討	1) 前年度実績の効果検証と見直し・改善	1) 前年度実績の効果検証と見直し・改善	

取り組み施策		(2) 直売所を通じた販売力強化		
具体的取り組み事項 (自己改革工程表)	目標値	第72年度	第73年度	第74年度
①消費者ニーズに沿った販売力強化のための店舗づくり	○店舗改善による売上げアップ(第71年度比)105%	1) 店内掲示物の見直し改善 2) 商品陳列・レイアウトの見直し、改善 3) 施設・看板等の見直し検討	1) 店内掲示物の見直し改善 2) 商品陳列・レイアウトの見直し、改善 3) 施設・看板等の見直し検討	1) 店内掲示物の見直し改善 2) 商品陳列・レイアウトの見直し、改善 3) 施設・看板等の見直し検討
②農産物出荷者の拡大、JA間連携による仕入れ強化、品揃えの充実	○農産物出荷者拡大10名増	1) 農産物出荷者拡大・品目増大のための内部協議、生産者部会等との検討 2) 仕入れ強化のための他JA、全農いばらぎとの協議・連携	1) 農産物出荷者拡大・品目増大のための対策実施 2) 他JA、市場等からの仕入れ実施、拡大	1) 農産物出荷者拡大・品目増大のための対策実施 2) 他JA、市場等からの仕入れ実施、拡大
③消費者交流イベントの企画・見直し、広報誌等を活用した情報発信	○JA祭・朝市・トラック市の開催交流イベントの回数：年25回	1) イベント内容(開催時期、告知方法、開催時の店舗運営内容等)の検証、見直し 2) 地域住民向け情報発信、集客対策	1) イベント内容(開催時期、告知方法、開催時の店舗運営内容等)の検証、見直し 2) 地域住民向け情報発信、集客対策	1) イベント内容(開催時期、告知方法、開催時の店舗運営内容等)の検証、見直し 2) 地域住民向け情報発信、集客対策

重要戦略

2. 所得増大に向けた生産力強化

取り組み施策		(1) 担い手農業者への営農指導の強化		
具体的取り組み事項 (自己改革工程表)	目標値	第72年度	第73年度	第74年度
①営農指導講座による生産力強化	○JA内での営農指導講座開催：年12回 ○他JA等への外部研修の開催：年2回	1) 営農指導講座の開催(毎月第2火曜日) 2) 他JA等への外部研修会の検討・開催 3) 農産物出荷者との意見交換の実施	1) 営農指導講座の開催(毎月第2火曜日) 2) 他JA等への外部研修会の検討・開催 3) 農産物出荷者との意見交換の実施	1) 営農指導講座の開催(毎月第2火曜日) 2) 他JA等への外部研修会の検討・開催 3) 農産物出荷者との意見交換の実施

重要戦略

3. 所得増大に向けた生産力強化とコスト低減

取り組み施策		(1) 担い手農業者の育成と生産力強化支援		
具体的取り組み事項 (自己改革工程表)	目標値	第72年度	第73年度	第74年度
①多賀協同サービスによる農作業サポートの充実	○耕運・草刈り作業等取扱件数アップ(第71年度比)110%	1) 農産物出荷者の高齢化に対応したサポートの検討・実施 2) 作業受託内容等の見直し	1) 農産物出荷者の高齢化に対応したサポートの実施	1) 農産物出荷者の高齢化に対応したサポートの実施
①農産物出荷者の所得向上	○農産物出荷者の農業所得増加者の継続確保(第71年度比)105%	1) 農産物出荷者の売れ筋商品等の分析・検討 2) 農産物出荷者との意見交換	1) 農産物出荷者の売れ筋商品等の分析・検討 2) 農産物出荷者との意見交換	1) 農産物出荷者の売れ筋商品等の分析・検討 2) 農産物出荷者との意見交換

## 《重要戦略2》 暮らしの活動部門

1. 地域と暮らしを豊かにする協同組合運動の実践
  - (1) 暮らしの活動による地域貢献活動の充実
    - ① 「働く場所」を基点とした協同活動の継続・強化
    - ② 「住む場所」を基点とした協同活動の継続・強化
2. 他の協同組合等と連携した地域貢献活動の充実
  - (1) 他の協同組合等との交流イベント等を通じた地域活性化や地域貢献活動の実施
    - ① 暮らしの活動（地域交流イベント等）への参加

地域・暮らし分野		地域と暮らしを豊かにする協同組合運動の実践		
重要戦略				
1. 地域と暮らしを豊かにする協同組合運動の実践				
取り組み施策		(1) 暮らしの活動による地域貢献活動の充実		
具体的取り組み事項 (自己改革工程表)	目標値	第72年度	第73年度	第74年度
① 「働く場所」を基点とした協同活動の継続・強化	〇暮らしの活動（農業体験学習・食育教育等）の実施	1) 農業体験学習・食育教育等の実施	1) 農業体験学習・食育教育等の実施	1) 農業体験学習・食育教育等の実施
② 「住む場所」を基点とした協同活動の継続・強化	〇暮らしの活動（地域交流イベント等）への参加	1) 地域交流イベント等への参加	1) 地域交流イベント等への参加	1) 地域交流イベント等への参加
取り組み施策		(2) 他の協同組合等と連携した地域貢献活動の充実		
具体的取り組み事項 (自己改革工程表)	目標値	第72年度	第73年度	第74年度
① 他の協同組合等との交流イベント等を通じた地域活性化や地域貢献活動の実施	〇暮らしの活動（地域交流イベント等）への参加	1) 地域交流イベント等への参加	1) 地域交流イベント等への参加	1) 地域交流イベント等への参加

## 《重要戦略3》 組織・経営部門

1. JA自己改革を実現するための組織・事業基盤の拡充強化
  - (1) JAの存在価値（意義）を高める「人財」育成
    - ① JA役職員行動基準の実践
    - ② JA教育研修計画に基づく役職員学習・研修会の着実な実践
    - ③ 職員教育体系に基づく計画的なリーダーの育成と確保
    - ④ 専門性に配慮した人員配置の実践
    - ⑤ 働きやすい職場環境の整備により多様な人財が活躍できる職場づくりの実践
2. 組織再編の進展を活かした高度なJA経営の実践
  - (1) 事業モデルの転換等による労働生産性の維持・向上
    - ① 財務3指標達成を反映した計画の策定、PDCAに基づく計画の進捗管理の徹底
  - (2) 経営成果に伴う組合員利益還元の実践
    - ① 組合員への利益還元の実践
3. JA事業・活動への組合員の参画促進
  - (1) 准組合員（地域住民）の意思反映・経営参画
    - ① 広報誌等を通じた准組合員（地域住民）への情報発信
  - (2) 組合員との対話活動の定着化
    - ① 正組合員（各部会員）との対話活動の継続・強化

組織分野 J A 自己改革を実現するための組織・事業基盤の拡充強化				
重要戦略				
1. J A の存在価値（意義）を高める「人財」育成				
取り組み施策		●教育研修履歴管理システムを活用した計画的な人財育成の実践と優秀な人材の確保 ●働きやすい職場環境の整備と多様な人財の活躍支援による総合力強化		
具体的取り組み事項 (自己改革工程表)	目標値	第72年度	第73年度	第74年度
① J A 役員行動基準の実践	○行動基準の定着	1) 行動基準の遵守 2) 唱和等の習慣化と行動	1) 行動基準の遵守 2) 唱和等の習慣化と行動	1) 行動基準の遵守 2) 唱和等の習慣化と行動
② J A 教育研修計画に基づく役員学習・研修会の着実な実践	○県域主催などの受講促進	1) J A 内部研修会の設置・拡充 2) 県域連合会主催等の外部研修会の受講促進	1) J A 内部研修会の設置・拡充 2) 県域連合会主催等の外部研修会の受講促進	1) J A 内部研修会の設置・拡充 2) 県域連合会主催等の外部研修会の受講促進
③ 職員教育体系に基づく計画的なリーダーの育成と確保	○階層別研修受講促進	1) 教育計画に基づく受講促進・拡大	1) 教育計画に基づく受講促進・拡大	1) 教育計画に基づく受講促進・拡大
④ 専門性に配慮した人員配置の実践	○専門能力を有する職員の教育計画に基づく育成	1) 各業務の要員、必要資格など現状課題を認識 2) 教育促進に関する制度等を設置	1) 要員計画等に基づく適正配置、採用の実施 2) 教育計画に基づく人財育成の実施 3) 人事制度による適正評価の実施	1) 要員計画等に基づく適正配置、採用の実施 2) 教育計画に基づく人財育成の実施 3) 人事制度による適正評価の実施
⑤ 働きやすい職場環境の整備により多様な人財が活躍できる職場づくりの実践	○30歳以下職員の離職率低下	1) 人事教育体制強化整備 2) 職員個別面談を実施・課題認識	1) 人事教育体制強化整備 2) 職員個別面談を実施・課題認識	1) 人事教育体制強化整備 2) 職員個別面談を実施・課題認識
重要戦略				
2. 組織再編の進展を活かした高度な J A 経営の実践				
取り組み施策		(1) 事業モデルの転換等による労働生産性の維持・向上		
具体的取り組み事項 (自己改革工程表)	目標値	第72年度	第73年度	第74年度
① 財務3指標達成を反映した計画の策定、P D C A に基づく計画の進捗管理の徹底	○財務3指標のクリア	1) 当年度計画の達成・P D C A サイクルの徹底 ・決算予測(分析)の高精度化 ・コストオペレーションの徹底 2) 次年度計画の策定 ・財務3指標達成を反映した計画策定	1) 当年度計画の達成・P D C A サイクルの徹底 ・決算予測(分析)の高精度化 ・コストオペレーションの徹底 2) 次年度計画の策定 ・財務3指標達成を反映した計画策定	1) 当年度計画の達成・P D C A サイクルの徹底 ・決算予測(分析)の高精度化 ・コストオペレーションの徹底 2) 次年度計画の策定 ・財務3指標達成を反映した計画策定
取り組み施策		(2) 経営成果に伴う組合員利益還元の実践		
具体的取り組み事項 (自己改革工程表)	目標値	第72年度	第73年度	第74年度
① 組合員への利益還元の実践	○利益還元指標を目安とした剰余金処分	1) 利益還元の実践 ・割戻しの充実 ・配当性向を高めた剰余金処分(利用分量配当優先)	1) 利益還元の実践 ・割戻しの充実 ・配当性向を高めた剰余金処分(利用分量配当優先)	1) 利益還元の実践 ・割戻しの充実 ・配当性向を高めた剰余金処分(利用分量配当優先)

重要戦略				
3. J A 事業・活動への組合員の参画促進				
取り組み施策		(1) 准組合員（地域住民）の意思反映・運営参画		
具体的取り組み事項 (自己改革工程表)	目標値	第72年度	第73年度	第74年度
① 広報誌等を通じた准組合員（地域住民）への情報発信	○配布数 年6回（店頭へ設置）	1) J A による地域農業への貢献や協同組合の特徴、J A の事業を利用する意義について発信します。また、意見・要望に対して、広報誌等を通じてフィードバックを行います。	1) J A による地域農業への貢献や協同組合の特徴、J A の事業を利用する意義について発信します。また、意見・要望に対して、広報誌等を通じてフィードバックを行います。	1) J A による地域農業への貢献や協同組合の特徴、J A の事業を利用する意義について発信します。また、意見・要望に対して、広報誌等を通じてフィードバックを行います。
取り組み施策		(2) 組合員との対話活動の定着化		
具体的取り組み事項 (自己改革工程表)	目標値	第72年度	第73年度	第74年度
① 正組合員（各部会員）との対話活動の継続・強化	○各部会等において常勤役員による対話活動の実施	1) 正組合員との対話活動を行い、取組成果を P R し、評価を把握します。同時に、正組合員から J A に対する意見・要望を把握し、J A 内で検討した後に取組方針を広報誌等を通じてフィードバックします。	1) 正組合員との対話活動を行い、取組成果を P R し、評価を把握します。同時に、正組合員から J A に対する意見・要望を把握し、J A 内で検討した後に取組方針を広報誌等を通じてフィードバックします。	1) 正組合員との対話活動を行い、取組成果を P R し、評価を把握します。同時に、正組合員から J A に対する意見・要望を把握し、J A 内で検討した後に取組方針を広報誌等を通じてフィードバックします。